

維持管理情報 (相模原工場)

2号炉

2017年度

1.産業廃棄物処分量 (t)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
91 t	101 t	75 t	120 t	129 t	107 t	101 t	106 t	100 t	163 t	115 t	148 t

2. 燃焼室中ガス温度 (測定位置・燃焼室上部) (管理値840度)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
845 c	843 c	846 c	845 c	844 c	843 c	847 c	846 c	844 c	845 c	847 c	845 c

3.集塵器に流入するガス温度 (測定位置・バグフィルター出口) (管理値200度c)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
200 c	200 c	200 c	200 c	200 c	200 c	200 c	200 c	200 c	200 c	200 c	200 c

4.ばいじん除去年月日

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
3日	7日	5日	3日	7日	4日	2日	6日	4日	8日	5日	5日
10日	14日	12日	10日	14日	11日	9日	13日	11日	15日	12日	12日
17日	21日	19日	17日	21日	18日	16日	20日	18日	22日	19日	19日
24日	28日	26日	24日	28日	25日	23日	27日	25日	29日	26日	26日

5.一酸化炭素濃度 (測定位置・バグフィルター出口)(管理値100ppm) 12%換算

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
36	43	26	33	42	18	39	44	48	26	34	43

5.排ガス中のダイオキシン類及びばい煙濃度

測定位置	バグフィルター出口	バグフィルター出口
測定年月日	28.11.11	28.11.11
結果報告年月日	28.12.02	28.12.02
測定結果	測定結果添付	測定結果添付

計 量 証 明 書

ご報告先: 株式会社日環
相模原中間処理工場 殿

発行年月日: 平成 28 年 12 月 2 日

受注番号: 45301285



事業者名 株式会社島津テクノリサーチ
所在地 〒604-8436 京都市中京区西ノ京下合町1番地
Phone (075)811-3181 FAX (075)821-7837
認定番号 N-0015-01
登録番号 京都府特定濃度 第4001号

計量管理者 林 篤 宏



計量結果を下記のとおり証明致します。

件名	株式会社日環 相模原中間処理工場 焼却炉 1号炉、2号炉排ガス測定
----	-----------------------------------

ご依頼者及び住所 : 富士産業株式会社 神奈川県横浜市鶴見区平安町1-59-8
 試料採取 : ご依頼者持込(試料受取日:平成28年11月11日)
 試料採取場所 : 株式会社日環 相模原中間処理工場 焼却炉 2号炉 バグフィルター出口
 計量の対象及び方法 : ダイオキシン類 JIS K 0311 「排ガス中のダイオキシン類の測定方法」(2008)
 計量結果 : 結果を以下に示す(詳細は2/2ページに示す)。
 ☆は特定計量証明の対象外

計量の対象	試料名	排ガス	
		採取日	2号炉 バグフィルター出口
	単位	平成28年11月11日	
実測濃度	PCDDs	ng/m ³	26
	PCDFs	ng/m ³	9.8
	PCDDs+PCDFs	ng/m ³	36
毒性当量	PCDDs+PCDFs [☆] (O ₂ 12%換算値)	ng-TEQ/m ³	0.42
	コプラナーPCB [☆] (O ₂ 12%換算値)	ng-TEQ/m ³	0.035
	ダイオキシン類 [☆] (O ₂ 12%換算値)	ng-TEQ/m ³	0.45
分析期間			平成28年11月 17日~25日

1. 毒性当量はWHO-TEF(2006)に基づいて算出した。
2. 毒性当量は定量下限未満の値を0として算出した値である。
3. 表示は有効数字2桁で示したが、合計値(PCDDs+PCDFs、ダイオキシン類)の計算においては丸める前の数字を使っている。そのため、表示上の数値が一致しないことがある。
4. m³は標準状態(0℃、101.32kPa)における体積を表す。

以下余白

技術管理者		
試料採取	分析	報告書

計量結果詳細

2号炉バグフィルター出口 排ガス(平成28年11月11日採取)

試料量: 3.601 m³
(0°C, 101.32kPa で補正)
酸素濃度: 13.4%

		実測濃度 (ng/m ³)	酸素 12% 換算濃度 (ng/m ³)	定量下限 (実測濃度) (ng/m ³)	検出下限 (実測濃度) (ng/m ³)	毒性 等価係数	毒性当量(TEQ) 酸素 12%換算値 (ng-TEQ/m ³)
ポリ塩化ジベンゾフラン	2,3,7,8 - TeCDF	0.027	0.032	0.005	0.002	0.1	0.0032
	1,2,3,7,8 - PeCDF	0.079	0.094	0.005	0.002	0.03	0.00282
	2,3,4,7,8 - PeCDF	0.23	0.27	0.005	0.002	0.3	0.081
	1,2,3,4,7,8 - HxCDF	0.20	0.24	0.012	0.004	0.1	0.024
	1,2,3,6,7,8 - HxCDF	0.28	0.33	0.014	0.004	0.1	0.033
	1,2,3,7,8,9 - HxCDF	0.046	0.054	0.014	0.004	0.1	0.0054
	2,3,4,6,7,8 - HxCDF*	0.58	0.69	0.013	0.004	0.1	0.069
	1,2,3,4,6,7,8 - HpCDF	0.91	1.1	0.013	0.004	0.01	0.011
	1,2,3,4,7,8,9 - HpCDF	0.22	0.26	0.013	0.004	0.01	0.0026
	OCDF	0.52	0.62	0.028	0.008	0.0003	0.000186
Total PCDFs		—	—	—	—	—	0.232206
ポリ塩化ジベンゾオキシン	2,3,7,8 - TeCDD	(0.003)	(0.004)	0.006	0.002	1	0
	1,2,3,7,8 - PeCDD	0.051	0.060	0.006	0.002	1	0.060
	1,2,3,4,7,8 - HxCDD	0.11	0.13	0.013	0.004	0.1	0.013
	1,2,3,6,7,8 - HxCDD	0.38	0.45	0.014	0.004	0.1	0.045
	1,2,3,7,8,9 - HxCDD	0.19	0.23	0.013	0.004	0.1	0.023
	1,2,3,4,6,7,8 - HpCDD	3.5	4.1	0.013	0.004	0.01	0.041
	OCDD	4.6	5.4	0.028	0.008	0.0003	0.00162
	Total PCDDs		—	—	—	—	—
Total (PCDFs+PCDDs)		—	—	—	—	—	0.415826
コプラナーポリ塩化ビフェニル	3,4,4',5'- TeCB (#81)	0.21	0.25	0.013	0.004	0.0003	0.000075
	3,3',4,4'- TeCB (#77)	0.11	0.13	0.014	0.004	0.0001	0.000013
	3,3',4,4',5'- PeCB (#126)	0.20	0.24	0.013	0.004	0.1	0.024
	3,3',4,4',5,5'- HxCB (#169)	0.30	0.36	0.014	0.004	0.03	0.0108
	Non-ortho co-PCB	0.82	0.98	—	—	—	0.034888
	2',3,4,4',5'- PeCB (#123)	0.023	0.027	0.014	0.004	0.00003	0.0000081
	2,3',4,4',5'- PeCB (#118)	0.031	0.037	0.026	0.008	0.00003	0.0000111
	2,3,3',4,4'- PeCB (#105)	(0.03)	(0.04)	0.04	0.01	0.00003	0
	2,3,4,4',5'- PeCB (#114)	0.079	0.094	0.013	0.004	0.00003	0.0000282
	2,3',4,4',5,5'- HxCB (#167)	0.034	0.040	0.014	0.004	0.00003	0.0000120
	2,3,3',4,4',5'- HxCB (#156)	0.062	0.073	0.014	0.004	0.00003	0.0000219
	2,3,3',4,4',5'- HxCB (#157)	0.051	0.060	0.013	0.004	0.00003	0.0000180
	2,3,3',4,4',5,5'- HpCB (#189)	0.11	0.13	0.013	0.004	0.00003	0.000039
Mono-ortho co-PCB		0.42	0.50	—	—	—	0.0001383
Total コプラナーPCB		1.2	1.5	—	—	—	0.03490183
ダイオキシン類		—	—	—	—	—	0.45

*1,2,3,6,8,9-HxCDF を含んだ定量値を示している

	PCDDs (ng/m ³)		PCDFs (ng/m ³)	
	実測濃度	酸素 12%換算濃度	実測濃度	酸素 12%換算濃度
TeCDDs	2.0	2.4	TeCDFs	1.6
PeCDDs	3.5	4.1	PeCDFs	2.6
HxCDDs	8.5	10	HxCDFs	3.1
HpCDDs	7.2	8.5	HpCDFs	2.0
OCDD	4.6	5.4	OCDF	0.52
PCDDs Total	26	30	PCDFs Total	9.8
PCDDs / PCDFs Total			36	42

備考1 異性体の実測濃度及び酸素 12%換算濃度は、検出下限以上定量下限未満の濃度は括弧付きの数字で、検出下限未満のものは、"ND."と記載した。

2 PCDDs/DFs 同族体の実測濃度及び酸素 12%換算濃度は、検出下限未満の値を"ND."と記載した。

3 毒性当量は、定量下限未満の実測濃度を0として算出した。

4 毒性等価係数は Toxicity Equivalency Factor (WHO-TEF(2006))を適用した。

5 酸素 12%換算濃度:ダイオキシン類濃度 (ng/m³ at O₂=12.0%)

$$C = \frac{21-12}{21-O_s} \times C_s \quad (O_s=13.4\%)$$

C:酸素 12%換算濃度、Cs:実測濃度、Os:酸素濃度

6 酸素 12%換算濃度及び毒性当量は特定計量証明の対象外である。

維持管理情報 (相模原工場)

2 号炉

2018 年度

1. 産業廃棄物処分量 (t)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
151 t	140 t	149 t	170 t	173 t	145 t	t	t	t	t	t	t

2. 燃焼室中ガス温度 (測定位置・燃焼室上部) (管理値840度)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
847 c	845 c	846 c	844 c	843 c	846 c	c	c	c	c	c	c

3. 集塵器に流入するガス温度 (測定位置・バグフィルター出口) (管理値200度c)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
200 c	200 c	200 c	200 c	200 c	200 c	c	c	c	c	c	c

4. ばいじん除去年月日

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2 日	7 日	4 日	2 日	6 日	3 日	日	日	日	日	日	日
9 日	14 日	10 日	9 日	13 日	10 日	日	日	日	日	日	日
16 日	21 日	17 日	16 日	20 日	17 日	日	日	日	日	日	日
23 日	28 日	25 日	23 日	27 日	24 日	日	日	日	日	日	日

5. 一酸化炭素濃度 (測定位置・バグフィルター出口)(管理値100ppm) 12%換算

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
46	45	28	39	44	38						

5. 排ガス中のダイオキシン類及びばい煙濃度

測定位置	バグフィルター出口	バグフィルター出口
測定年月日	29.10.06	29.10.06
結果報告年月日	29.10.26	29.10.31
測定結果	測定結果添付	測定結果添付

計 量 証 明 書

ご報告先: 株式会社日環
相模原中間処理工場 殿

発行年月日: 平成 29 年 10 月 26 日
受注番号: 46300249



事業者名 株式会社島津テクノリサーチ
所在地 〒604-8436 京都市中京区西ノ京下合町1番地
Phone (075)811-9353 FAX (075)821-7837
認定番号 N-0015-01
登録番号 京都府特定濃度 第 4801 号

計量管理者 山下 道子



計量結果を下記のとおり証明致します。

件名 株式会社日環 相模原中間処理工場 焼却炉 1号炉、2号炉排ガス測定

ご依頼者及び住所 : 富士産業株式会社 神奈川県横浜市鶴見区平安町 1-59-8
試料採取 : ご依頼者持込(試料受取日:平成 29 年 10 月 6 日)
試料採取場所 : 株式会社日環 相模原中間処理工場 焼却炉 2号炉 バグフィルター出口
計量の対象及び方法 : ダイオキシン類 JIS K 0311 「排ガス中のダイオキシン類の測定方法」(2008)
計量結果 : 結果を以下に示す(詳細は 2/2 ページに示す)。
☆は特定計量証明の対象外

計量の対象	試料名	排ガス	
		採取日時	2号炉 バグフィルター出口
	単位	平成 29 年 10 月 6 日 10:30~14:30	
実測濃度	PCDDs	ng/m ³	78
	PCDFs	ng/m ³	27
	PCDDs+PCDFs	ng/m ³	100
毒性当量	PCDDs+PCDFs [☆] (O ₂ 12%換算値)	ng-TEQ/m ³	0.97
	コプラナーPCB [☆] (O ₂ 12%換算値)	ng-TEQ/m ³	0.070
	ダイオキシン類 [☆] (O ₂ 12%換算値)	ng-TEQ/m ³	1.0
分析期間		平成 29 年 10 月 17 日~24 日	

1. 毒性当量は WHO-TEF(2006)に基づいて算出した。
2. 毒性当量は定量下限未満の値を 0 として算出した値である。
3. 表示は有効数字 2 桁で示したが、合計値(PCDDs+PCDFs、ダイオキシン類)の計算においては丸める前の数字を使っている。そのため、表示上の数値が一致しないことがある。
4. m³は標準状態(0℃、101.32kPa)における体積を表す。

以下余白

技術管理者		
試料採取	分析	報告書

計量結果詳細

2号炉 バグフィルター出口 排ガス(平成29年10月6日採取)

試料量: 4.522 m³
(0°C, 101.32kPa で補正)
酸素濃度: 11.7%

	実測濃度 (ng/m ³)	酸素 12% 換算濃度 (ng/m ³)	定量下限 (実測濃度) (ng/m ³)	検出下限 (実測濃度) (ng/m ³)	毒性 等価係数	毒性当量(TEQ) 酸素 12%換算値 (ng-TEQ/m ³)	
ポリ塩化ジベンゾフラン	2,3,7,8 - TeCDF	0.099	0.096	0.005	0.002	0.1	0.0096
	1,2,3,7,8 - PeCDF	0.28	0.27	0.005	0.001	0.03	0.0081
	2,3,4,7,8 - PeCDF	0.51	0.49	0.006	0.002	0.3	0.147
	1,2,3,4,7,8 - HxCDF	0.60	0.58	0.013	0.004	0.1	0.058
	1,2,3,6,7,8 - HxCDF	0.79	0.76	0.014	0.004	0.1	0.076
	1,2,3,7,8,9 - HxCDF	0.13	0.13	0.014	0.004	0.1	0.013
	2,3,4,6,7,8 - HxCDF*	1.6	1.5	0.013	0.004	0.1	0.15
	1,2,3,4,6,7,8 - HpCDF	2.3	2.2	0.011	0.003	0.01	0.022
	1,2,3,4,7,8,9 - HpCDF	0.62	0.60	0.015	0.004	0.01	0.0060
	OCDF	1.3	1.3	0.026	0.008	0.0003	0.00039
Total PCDFs	—	—	—	—	—	0.49009	
ポリ塩化ジベンゾオキシン	2,3,7,8 - TeCDD	0.011	0.011	0.005	0.002	1	0.011
	1,2,3,7,8 - PeCDD	0.14	0.14	0.005	0.002	1	0.14
	1,2,3,4,7,8 - HxCDD	0.32	0.31	0.013	0.004	0.1	0.031
	1,2,3,6,7,8 - HxCDD	1.3	1.3	0.013	0.004	0.1	0.13
	1,2,3,7,8,9 - HxCDD	0.70	0.68	0.014	0.004	0.1	0.068
	1,2,3,4,6,7,8 - HpCDD	10	9.7	0.014	0.004	0.01	0.097
	OCDD	10	9.7	0.028	0.008	0.0003	0.00291
	Total PCDDs	—	—	—	—	—	0.47991
Total (PCDFs+PCDDs)	—	—	—	—	—	0.97000	
コプラナーポリ塩化ビフェニル	3,4,4',5'- TeCB (#81)	0.53	0.51	0.013	0.004	0.0003	0.000153
	3,3',4,4'- TeCB (#77)	0.31	0.30	0.013	0.004	0.0001	0.000030
	3,3',4,4',5'- PeCB (#126)	0.54	0.52	0.013	0.004	0.1	0.052
	3,3',4,4',5,5'- HxCB (#169)	0.62	0.60	0.014	0.004	0.03	0.0180
	Non-ortho co-PCB	2.0	1.9	—	—	—	0.070183
	2',3,4,4',5'- PeCB (#123)	0.060	0.058	0.017	0.005	0.00003	0.00000174
	2,3',4,4',5'- PeCB (#118)	0.12	0.12	0.026	0.008	0.00003	0.0000036
	2,3,3',4,4'- PeCB (#105)	0.11	0.11	0.019	0.006	0.00003	0.0000033
	2,3,4,4',5'- PeCB (#114)	0.19	0.18	0.016	0.005	0.00003	0.0000054
	2,3',4,4',5,5'- HxCB (#167)	0.089	0.086	0.015	0.004	0.00003	0.00000258
	2,3,3',4,4',5'- HxCB (#156)	0.17	0.16	0.014	0.004	0.00003	0.0000048
	2,3,3',4,4',5'- HxCB (#157)	0.13	0.13	0.013	0.004	0.00003	0.0000039
	2,3,3',4,4',5,5'- HpCB (#189)	0.26	0.25	0.014	0.004	0.00003	0.0000075
	Mono-ortho co-PCB	1.1	1.1	—	—	—	0.00003282
Total コプラナーPCB	3.1	3.0	—	—	—	0.07021582	
ダイオキシン類	—	—	—	—	—	1.0	

*1,2,3,6,8,9-HxCDF を含んだ定量値を示している

	PCDDs (ng/m ³)		PCDFs (ng/m ³)		
	実測濃度	酸素 12%換算濃度	実測濃度	酸素 12%換算濃度	
TeCDDs	7.2	7.0	TeCDFs	5.6	5.4
PeCDDs	11	11	PeCDFs	6.9	6.7
HxCDDs	29	28	HxCDFs	8.3	8.0
HpCDDs	21	20	HpCDFs	4.6	4.5
OCDD	10	9.7	OCDF	1.3	1.3
PCDDs Total	78	76	PCDFs Total	27	26
PCDDs / PCDFs Total			100	100	

備考 1 異性体の実測濃度及び酸素 12%換算濃度は、検出下限以上定量下限未満の濃度は括弧付きの数字で、検出下限未満のものは、'N.D.'と記載した。

2 PCDDs/DFs 同族体の実測濃度及び酸素 12%換算濃度は、検出下限未満の値を'N.D.'と記載した。

3 毒性当量は、定量下限未満の実測濃度を 0 として算出した。

4 毒性等価係数は Toxicity Equivalency Factor (WHO-TEF(2006)) を適用した。

5 酸素 12%換算濃度: ダイオキシン類濃度 (ng/m³ at O₂=12.0%)

$$C = \frac{21-12}{21-O_s} \times C_s \quad (O_s=11.7\%)$$

C: 酸素 12%換算濃度、Cs: 実測濃度、Os: 酸素濃度

6 酸素 12%換算濃度及び毒性当量は特定計量証明の対象外である。